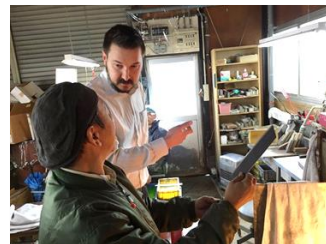


# 元JETプログラム参加者が第二の故郷で地域活性化のビジョン「JETふるさとビジョンプロジェクト」を実施します

## ● JETふるさとビジョンプロジェクト

- ▶ 自治体国際化協会(クレア)は、世界各地に68,000人以上の知日・親日外国人を輩出し、30年以上地域の国際化に大きく寄与してきた「語学指導等を行う外国青年招致事業(JETプログラム)」の元参加者を起用した国際化・地域活性化事業「JETふるさとビジョンプロジェクト」を実施します。



- ▶ JETプログラムを終了し、様々な分野で活躍している8名の元参加者が「日本でのふるさと」である元任用地に戻り、JETプログラムで紡いだ「絆」を再確認するとともに、プログラム終了後に獲得したスキルや人脈を生かし、自治体等と連携しながら観光・経済・教育・文化等をテーマとして地域の活性化等につながる企画を行います。

- ▶ 今回の企画は、世界中のOB・OGによる多くの応募の中から選出され、JETプログラムを運営している自治体国際化協会(CLAIR)が、OB・OGの元雇用主である地方自治体に提案・すり合わせし、OB・OGのビジョンが実現できるまで調整を行いました。

- ▶ 本事業は平成29年度に西日本地域を対象としてスタートしており、今年度は東日本地域を対象として行います。

- ▶ 今後、継続してJETプログラムOB・OGの活用を推進し、JETプログラムを活用した地域活性化の新たな可能性を切り拓きます。

## ● 実施日程及びプロジェクト報告会について

- ▶ **A日程** 平成30年10月25日(木)～10月30日(火)  
対象自治体:新潟県、山形県
- ▶ **B日程** 平成30年11月5日(月)～11月10日(土)  
対象自治体:福井県、栃木県、静岡県、愛知県、山梨県、福島県

※スケジュールは現在調整中であり、変更になる可能性もあります。

- ▶ プロジェクトの成果を報告し、JETプログラムを活用した地域活性化について話し合うため、CLAIR本部で報告会を行います。

<b>日程</b>	A日程	平成30年10月29日(月)	16:00～17:00
	B日程	平成30年11月9日(金)	15:45～17:45

**会場** CLAIR本部1階 千代田区麹町1-7相互半蔵門ビル1階 大会議室

- ▶ 出席を希望する方は担当までご連絡ください。

## ● 観光推進や教育、文化交流などでVisionを描く元JET

プロジェクト参加者8名の企画概要及び対象自治体は次のとおりです。

- 1) **新潟県 妙高市** 本プロジェクトは、須弥山太鼓の音楽の保存及び継承と日本国内外に須弥山太鼓及び妙高の魅力を発信することを目的とする。
- 2) **山形県** 酒田の稲作農家の一日についての短いドキュメンタリーを作成することで山形の魅力（マジック）と伝統や考え方を記録する。プロジェクト終了後も継続的に上映する。
- 3) **福井県** 本プロジェクトを通して、福井県と断続的な絆を築くことが目的です。福井県をPRすることもでき、双方向的に勤務先であるアメリカの学校でも福井県との交流事業を開設する。
- 4) **栃木県** 1997年にALTとして小山市に配置されたことが栃木県との絆ができたきっかけで、本プロジェクトは結城紬を海外では知ってもらう事業です。国重要無形文化財及びユネスコの無形文化遺産である結城紬をヨーロッパへ展開させることが目的です。
- 5) **静岡県** 静岡県と藤枝市の公務員をはじめ、藤枝東高等学校や地元のクラブや静岡Jリーグクラブのコーチと代表に訪問し、静岡フットボールブランドの認知度を高める方法、または、西シドニーと交流する機会を設ける方法について話し合います。
- 6) **愛知県** 本事業の目的は、カーリング道具を利用して元配置先の愛知県にカーリングを紹介することです。スポーツを通して海外に携わる機会を与えることで、外国語能力を所有していない人でも楽しめるプロジェクトです。
- 7) **山梨県 笛吹市** 山梨県に配属したALTとして、この地域の温泉に惹かれるようになり、スウェーデンからの潜在的な観光客にもっと山梨を知ってもらうため、山梨観光への関心を呼び起こす。スウェーデンで写真や講演を通じて山梨の温泉を紹介してより幅広く笛吹市に興味をもたせることが目的です。
- 8) **福島県 川俣町** 川俣町の児童・生徒の英語学習をサポートするため、川俣の中学校及び山木屋地区の小中学校に英語の本を寄贈し、英語の図書コーナーを設置する。

### ◎JETプログラムとは

JETプログラムは「語学指導等を行う外国青年招致事業」(The Japan Exchange and Teaching Programme)の略称で、総務省、外務省、文部科学省及び一般財団法人自治体国際化協会(CLAIR)の協力の下、地方公共団体が主体となって実施している世界最大規模の人的交流事業です。プログラムに参加する青年は、全国津々浦々の地方公共団体へ配置され、ALT(外国語指導助手)、CIR(国際交流員)、SEA(スポーツ国際交流員)として、地域の国際化や外国語教育の充実等に努めます。今年で32年目を迎え、これまで73カ国から6万8千人以上の方々がJETプログラムに参加しています。



◎お問い合わせ

CLAIR JETプログラム事業部調整課 担当：佐藤・前田・スティーブ  
TEL 03-5213-1727 FAX 03-5213-1743 WEB: <http://www.jetprogramme.org>